

～霊場・高野山で夏の風情をお楽しみください～

ごくらくばし ふうりん
極楽橋駅に「風鈴トンネル」を設置し、子どもたちの短冊を飾ります
 高野山駅では係員が「^{さむえ}作務衣」姿でご案内します

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、世界遺産・高野山へ来訪されるお客さまに“夏の風情”をお楽しみいただくため、7月1日（金）から9月29日（木）まで、高野線の終着駅である極楽橋駅に「風鈴トンネル」を設置します（今年で4回目）。

そして、風鈴トンネルをくぐってケーブルカーにご乗車いただくと、山上の高野山駅では駅係員が「作務衣」を着用してご案内します〔7月2日（土）から9月25日（日）までの土・休日とお盆期間に着用／今年で10回目〕。

「南海・真田赤備え列車」や「戦国BASARA」キャラクター装飾自由席車両を連結した特別列車「天空」〔装飾は8月30日（火）まで〕など、個性豊かな列車が活躍する高野線をご利用いただき、平野部より気温が低い霊場・高野山で“涼”を感じてください。

極楽橋駅「風鈴トンネル」について

当社沿線の小中学生・幼稚園児たちが願い事などを書いた短冊を、約550個の風鈴に飾って極楽橋駅の構内通路を装飾します。さらに、お客さまにも短冊に願い事などを記入していただけるように、同駅構内に短冊記入台を設置します。こうや花鉄道の夏の風物詩「風鈴トンネル」の風情をお楽しみください。

1. 「風鈴トンネル」の設置期間

平成28年7月1日（金）から9月29日（木）まで

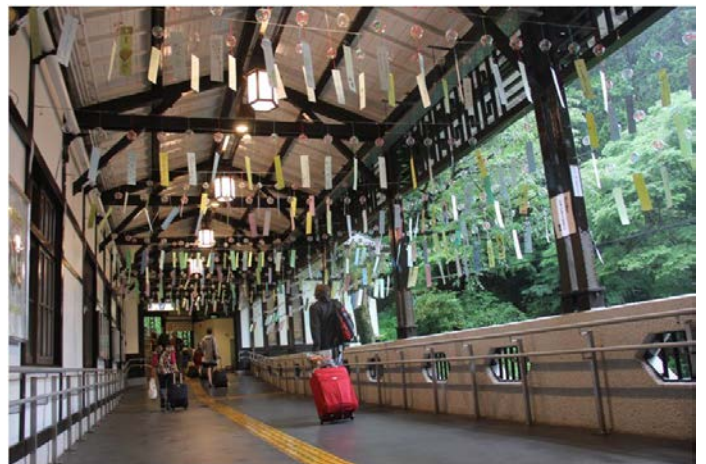
※短冊は約2週間ごとに交換する予定です。

2. 「風鈴トンネル」の設置場所

極楽橋駅の構内通路
（改札口付近～ケーブルカー乗車口）

3. 短冊記入台の設置場所

極楽橋駅の駅務室出入り口付近
※平成28年7月1日（金）から9月14日（水）
まで設置する予定です。



昨年の極楽橋駅「風鈴トンネル」

※お客さまに記入いただいた短冊は高野山内で実施される「高野の火祭り」のお焚き上げに奉納します。

高野山駅「作務衣」について

ケーブルカー山上の高野山駅では、7月2日から9月25日までの土・休日とお盆期間において、駅長をはじめ駅係員全員が、山内の僧侶などが労働（作務）をするときに着る「作務衣」を着用してお客さまをお迎えます。天下の霊場・高野山ならではの風情をお楽しみください。

1. 「作務衣」の着用期間

- (1) 平成28年7月2日（土）から9月25日（日）までの土・休日
- (2) お盆期間：8月12日（金）、15日（月）

2. 「作務衣」を着用する従業員

- (1) 高野山駅長：上着・ズボン・ぞうり着用
- (2) 高野山駅係員（全員）：上着のみ着用

3. 「作務衣」の色および素材

- (1) 色：男性用 しもねず色（グレー系）
女性用 わかくさ色（グリーン系）
- (2) 素材：麻混紡

※極楽橋駅と高野山駅の所在地は、ともに和歌山県伊都郡高野町国有林です。

◎お客さまのお問い合わせ先

南海テレホンセンター TEL：06-6643-1005（8：30～18：30）



作務衣姿でお待ちしています（左から男性用、駅長用、女性用）

以上